



いなぎ発信基地 ペアテラス

稻城の情報・特産品を
まるごと発信!

観光関連施設のパンフレット配布や観光スポットのご紹介など、稻城の観光情報をまるごと発信しています。稻城市の特産品や稻城なしのすけグッズの他にも、姉妹都市の北海道「大空町」や友好都市の福島県「相馬市」、長野県「野沢温泉村」の特産品を取り揃えています。施設前には高さ約3.6mの「ガンダム&シャア専用ザク」のモニュメントが立っています。

稻城の桜映えスポット!



⑫ 三沢川さくら回廊 約320本の桜の木

約2kmの三沢川沿いには桜の木が植えられていて、春夏秋冬、季節の彩りを感じることができます。春には隣接する市役所周辺にて「三沢川桜・梨の花まつり」が開催されます。



⑬ 多摩川堤の桜並木

多摩川に沿って続く、多摩川原橋から是政橋までの堤がサイクリングコースとして整備されており、その内1.7kmに約130本の桜が植えられています。



⑭ ゴンドラの桜じゅうたん

京王線京王よみうりランド駅からよみうりランド入園口を結ぶゴンドラからは、武蔵野台地を見渡せる景色と桜のコラボレーションを見ることができます。



稻城といったら、やっぱり「梨」でしょ!



多摩川の肥沃な土地を活かして江戸時代から栽培されており、特許庁から地域ブランドの認証を受けている「稻城の梨」。その味は格別です。また、稻城市では「高尾ぶどう」の栽培も盛んです。

稻城 8月下旬から9月上旬
「稻城市」の冠をかぶった大人気の梨。
柔らかく果汁が多く甘みが強い。

幸水 8月中旬から下旬
赤梨。柔らかく多汁。甘みが多く酸味が少ない。

豊水 9月中旬から下旬
甘みの中に適度に酸味がある。

清玉 8月下旬から9月中旬
青梨。柔らかく多汁。

あきづき 9月中旬から下旬
赤梨。柔らかく多汁。酸味が少ない。

新高 9月下旬から10月上旬
赤梨。稻城より大きく、日持ちも良い。
シャキシャキとして甘みが強い。

稻城の歴史・伝統

市名の由来

明治22年に近隣6ヶ村が合併して「稻城村」が誕生しました。「稻城」の由来は、昔から稻の産地であったことと、村に3つの中世の城があったことから、窪全亮が「稻穂」と「稻城」の2候補を示し、相談の上「稻城」が選ばれた説と鎌倉時代にこの地域を所領していた武将「稻毛三郎重成」の名前にちなんだとする説があります。



稻城市的伝統と文化

稻城駅から徒歩5分の所にある妙見尊で毎年8月7日に行われる「蛇より行事」や、年初に市内各所で行われる「どんど焼き(塞の神)」など、稻城市には古くからの伝統や文化が伝承されています。



稻城への行き方はこちら!



電車 京王線 新宿駅→京王よみうりランド駅・稻城駅・若葉台駅(約30分)

橋本駅→若葉台駅・稻城駅・京王よみうりランド駅(約20分)

南武線 川崎駅→矢野口駅・稻城長沼駅・南多摩駅(約40分)

立川駅→南多摩駅・稻城長沼駅・矢野口駅(約20分)

登戸駅→矢野口駅・稻城長沼駅・南多摩駅(約10分)

東京方面から:首都高速→中央自動車道(稻城IC利用)

山梨・八王子方面から:中央自動車道(国府中IC又は府中スマートIC利用)

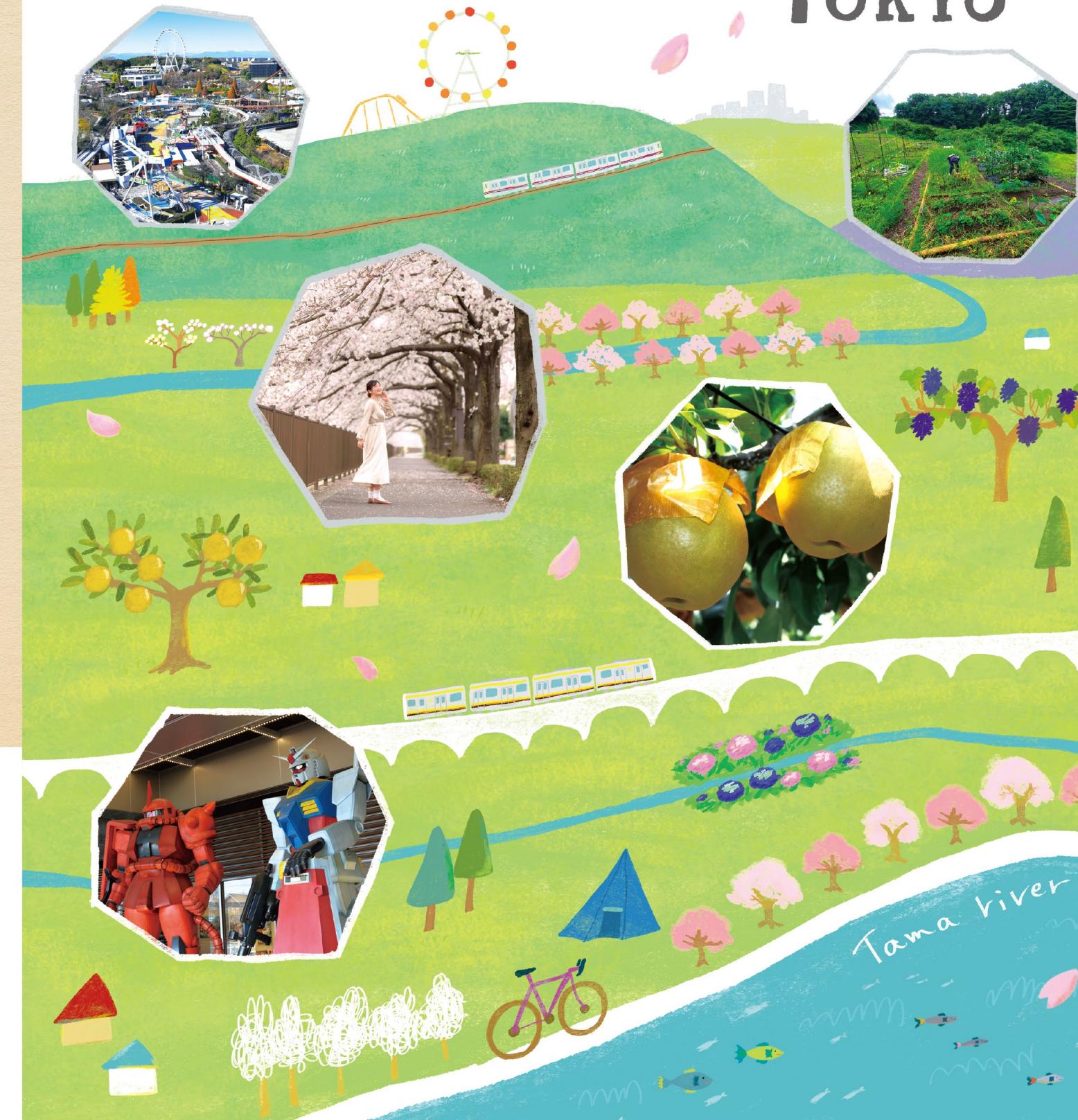
羽田、成田からも便利! 羽田・成田→稻城・若葉台(空港連絡バス)

車

バス



Welcome to INAGI TOKYO



里山・ノスタルジー

Satoyama Nostalgia

稻城市は市域の約2/3が多摩丘陵で、南と西に標高80m~160mの緩やかな丘陵が続いている。豊かな緑が今でも残る「都心から一番近い里山」があります。駅近、歩いて5分で自然に触れることができるのは、稻城の魅力の一つです。



- ① 稲城中央公園
スポーツ施設のほか、里山を活かした散策路もあり、自然の中でバードウォッチングや、山野草観察も楽しめます。南多摩尾根幹線道路（通称：ONEKAN）沿いには稻城サイクリルカフェがあり、サイクリストや市民の憩いの場となっています。

② 上谷戸(かさやと)親水公園

上谷戸川周辺を整備してできた親水公園は、多摩の原風景を残すため自然形態の流路に配慮され造られた公園です。自然観察や水遊びができ、5月の青空には鯉のぼりが泳ぎ、6月頃には地域の方々が育てたホタルが見られます。



- ③ 穴澤天神社
延喜式内社の一つと言われる市内最古の神社。「穴澤」の由来は、境内にある山の麓に「横穴と清水」が流れていることからと言われています。例大祭では、国指定重要無形民俗文化財の「江戸の里神楽」や「獅子舞」が奉納されます。

④ 大丸用水

江戸時代から約300年、大切に守られてきた農業用水路。9本の大堀とそこから分岐する約200本の小堀があり、全長は約70kmに渡っています。用水路沿いでは紫陽花が観賞できる場所もあります。



スポーツ

Sports



⑤ 自転車のまち

多摩川サイクリングロードや南多摩尾根幹線道路（通称：ONEKAN）などの多摩丘陵の地形を活かした道が多く、多くのサイクリストを惹きつけています。また、稻城北緑地公園の多摩川河川敷ではシクロクロス競技「稻城クロス」が毎年開催されます。市内各所には、シェアサイクルが設置され、市内回遊に利用できます。さらには、ONEKANなどの市内の道路が、東京2020オリンピック競技大会・自転車競技（ロードレース）のコースの一部となりました。



サッカー

プロサッカーチームである東京ヴェルディ、日テレ・東京ヴェルディベレーザのホームタウンです。



野球

読売ジャイアンツの2軍の本拠地である読売ジャイアンツ球場があります。



4つの魅力！ 稻城市の名所

水と緑、歴史と現代が調和するまち「稻城」散策スポット



アミューズメント

Amusement

⑨ よみうりランド、HANA・BIYORI

よみうりランドは遊園地だけでなく、「プールWAI」、「ジュエルミネーション」も楽しめます。よみうりランドに隣接する「花」と「デジタル」を融合した「HANA・BIYORI」では一年を通して花を楽しめます。



⑩ ゴルフ場

市内には、「魔の18番」とも呼ばれる名物ホールが有名な「東京よみうりカントリークラブ」、他にも「よみうりゴルフ俱楽部」、「多摩カントリークラブ」があります。



⑪ 曇り入り浴施設

四季を感じられる露天風呂でゆっくりとおくつろぎ頂けます。

メカニック

Mechanic

稻城市は、メカニックデザイナーとして高名な大河原邦男氏の出身地ということで、大河原邦男氏のデザインを感じさせる作品を稻城市内に設置することや、トークイベントの開催等により、子どもや家族にとって魅力的な街づくりを行い、生き生きとした街を目指すプロジェクトを進めています。



メカニックデザイナー大河原邦男プロジェクト



⑥ ガンダム&シャア専用ザクモニュメント

⑦ スコープドッグモニュメント

⑧ ヤッターワンモニュメント



デザインマンホール蓋 市内駅のそば5箇所に設置されています

Inagi Nashinosuke



“稻城の梨”をモチーフにした梨型メカで、大河原邦男氏と井上ジェット氏により作成された稻城市イメージキャラクターです。特技・趣味はフルーツバスケット、散歩で、苦手なことはジャンケンです。